

平成28年度事業報告書

1. 理事会の開催

(1) 第1回理事会

日 時 平成28年5月18日(水) 午後5時30分～7時

場 所 渋谷エクセルホテル東急 ウッドルーム(6階)

出 席

理 事 作田 勉 三角 正明 勝村 光彦 加藤 淳平 篠原 良子

監 事 金森 浩之 星 佳子

議 事 審議の結果、承認又は議決した議案は、次のとおり。

監査報告

第1号議案 平成27年度事業報告

全員一致をもって、承認された。

第2号議案 平成27年度収支決算

全員一致をもって、承認された。

第3号議案 選考委員会選考委員の選出

都倉俊一、早崎知幸、平川忠男及び松井倫子が引き続き選考委員(任期:平成28年7月2日～平成30年7月1日)に選出された。

(2) 第2回理事会

日 時 平成28年6月2日(木) 午後7時～7時30分

場 所 秀和松濤レジデンス206号室(渋谷区松濤2-15-5)

出 席

理 事 作田 勉 三角 正明 勝村 光彦 加藤 淳平 篠原 良子

瀧川 郁子 岡本 茂典

監 事 金森 浩之 星 佳子

議 事 審議の結果、承認又は議決した議案は、次のとおり。

第1号議案 理事長の選任

作田勉が、引き続き理事長に互選された。

第2号議案 常務理事の選任

三角正明及び勝村光彦が、引き続き常務理事に互選された。

(3) 理事会決議

日 時 平成29年3月9日(木)

場 所 公益財団法人国際文化交流事業財団(渋谷区松濤2-15-2)

理事 作田 勉 三角 正明 勝村 光彦 岡本 茂典
加藤 淳平 篠原 良子
監事 金森 浩之 星 佳子

決議事項

① 第1事項 平成29年度事業計画書について

- 事項の内容 平成29年度事業計画書（送付）のとおり
- 提案理事 作田 勉
- 書面により同意の意思表示を示した理事の氏名
作田 勉 三角 正明 勝村 光彦
岡本 茂典 加藤 淳平 篠原 良子
- 異議を述べた監事 なし

意思表示を取りまとめた結果、上のようになり、この事項は承認された。

② 第2事項 平成29年度収支予算書につて

- 事項の内容 平成29年度収支予算書（送付）のとおり
- 提案理事 作田 勉
- 書面により同意の意思表示を示した理事の氏名
作田 勉 三角 正明 勝村 光彦
岡本 茂典 加藤 淳平 篠原 良子
- 異議を述べた監事 なし

意思表示を取りまとめた結果、上のようになり、この事項は承認された。

③ 第3事項 平成29年度における資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類について

- 事項の内容 資金調達及び設備投資の見込みを記載する書類に、平成29年度は資金調達及び設備投資のいずれも見込んでいない旨、記載する件
- 提案理事 作田 勉
- 書面により同意の意思表示を示した理事の氏名
作田 勉 三角 正明 勝村 光彦
岡本 茂典 加藤 淳平 篠原 良子
- 異議を述べた監事 なし

意思表示を取りまとめた結果、上のようになり、この事項は承認された。

2. 評議員会の開催

(1) 定時評議員会

日 時 平成28年6月2日(木) 午後6時～7時
場 所 秀和松涛レジデンス206号室(渋谷区松涛2-15-5)
出 席 理事長 作田 勉 事務局長 勝村 光彦
評議員 飯塚 圭子 河田 英治 作田 暢子 佐良 嘉則
渋井 義徳 古川 令子

議 事 審議の結果、承認又は議決した議案は、次のとおり。

第1号議案 平成27年度事業報告

全員一致をもって、承認された。

第2号議案 平成27年度収支決算

全員一致をもって、承認された。

第3号議案 理事の選任

理事全員を理事(任期;平成29年度に関する定時評議員会の
終結の時まで)に選任した。

第4号議案 監事の選任

監事2名を監事(任期;平成29年度に関する定時評議員会の
終結の時まで)に選任した。

第5号議案 選考委員会選考委員の選出

都倉俊一、早崎知幸、平川忠男及び松井倫子が引き続き選考委員
(任期:平成28年7月2日～平成30年7月1日)に選出された。

(2) 臨時評議員会(第1回)

日 時 平成28年5月23日 午後6時～7時
場 所 秀和松涛レジデンス206号室(渋谷区松涛2-15-5)
出 席 理事長 作田 勉 事務局長 勝村 光彦
評議員 飯塚 圭子 河田 英治 坂上 誠利 作田 暢子
佐良 嘉則 渋井 義徳 古川 令子

議 事 審議の結果、議決した議案は、次のとおりである。

第1号議案 評議員選定委員会への評議員候補者の推薦について

審議の上、現在の評議員の全員を次期評議員候補者として推薦す
ることを、全員一致をもって決議した。

(3) 臨時評議員会(第2回)

日 時 平成29年3月16日(木) 午後6時～7時
場 所 秀和松涛レジデンス206号室(渋谷区松涛2-15-5)
出 席 理事長 作田 勉 事務局長 勝村 光彦
評議員 飯塚 圭子 河田 英治 坂上 誠利 作田 暢子

佐良 嘉則 渋井 義徳 古川 令子

議 事 審議の結果、承認又は議決した議案は、次のとおり。

第1号議案 平成29年度事業計画

全員一致をもって、承認された。

第2号議案 平成29年度収支予算

全員一致をもって、承認された。

第3号議案 平成29年度における資金調達及び施設投資の見込みを記載した書類について

平成29年度は、資金調達及び施設投資の見込みは共に無い旨記載することについて、全員一致をもって了承した。

3. 人物交流派遣・招聘事業

(1) 平成28年度人物交流派遣・招聘事業の実施

採択した次の表の申請に対して、補助金を交付した。

○ 派遣の部

氏 名	所属・職名	派遣先	派遣時期	派遣内容・目的
山本 冴里 S54.1.23 (36) 女	山口大学国際総合科 学部 講師	オースト リア	平28.8.30 ～31	欧州評議会による「異なる言語 教育間での連携を促進する」取 組について調査。
鏡 裕行 S44.6.12 (46) 男	藤田保健衛生大学 医学部 准教授	イギリス	平28.7.25 ～	自身のと塗布膜乾燥機構に関 する研究発表。諸研究者と討 論・交流を深める。
リ・キョソル S43.10.18 (47) 男	福島大学経済経営学 類 教授	韓国	平28.9. ～	日韓再生可能エネルギー分野 の支援制度及びビジネスモデ ルの比較分析。
魚住 哲宏 S55.6.23 (35) 男	美術家 芸術家	フィンラ ンド	平28.7.1 ～ 7.31	サラウンド・アート・プロジ ェクトに参加し、自身の作品製 作、発表。
寺田 芳江 S35.5.3 (54) 女	日本文化紹介研究会 会員	イギリス	平28.6. 上旬	日本文化を紹介し、正しい理解 をしてもらうと共に、日本への 興味深めて貰う。

○ 招聘の部

申請者 氏名・所属	被招聘者 氏名・国籍 等	招聘時期	招聘内容
ブリーン・ジョン (59)男 国際日本文化研究センター教授	Richard(61)男・アメリカ・ Duke University 准教授 宗教学	平28.12.3 ～ 3.15	国際シンポジウムの 基調講演を行い、論 文集の資料調査。
住吉 朋彦 (43) 男 慶應義塾大学ス道文庫 教授	陳 正宏 (52) 男・中華人民共 和国・復旦大学古籍整理研究 所 教授	平28.6.2 ～ 6.5	国際研究集会「日本 における漢籍の伝流 デジタルアーカイブ
堀口 淳 (61) 男 島根大学医学部精神医 講座・教授	Andi Jayalangkara Tanra (60) 男・インドネシア Hasnuddin 大学 教授	平28.9. ～ 4日間	インドネシアにおけ る精神医学の現状・ 課題について講演。

(2) 平成29年度人物交流派遣・招聘の募集及び選考

平成28年10月から12月迄の間に、平成28年度人物交流派遣・招聘事業の募集を行い、平成29年2月23日(木)開催の選考委員会において、次の表に掲げる派遣計画及び招聘計画を採択した。

○ 派遣の部

氏名	所属・職名	派遣先	派遣時期	派遣内容・目的
杉田 昌平 S60.1.20 (31) 男	名古屋大学大学院 法学研究科 特任講師	フランス	平29.6.11 ～ 6.16	反汚職に関する国際会議への出席。汚職に関する先端的規制に関する知見を得る。
大谷みどり S31.8.14 (60) 女	島根大学教員学部 准教授	アメリカ	平29.9.1 ～ 9.30	日本の英語授業の現場において必要な教授法、個々の特性に対応する活用の仕方の研究。
鳥越 隆士 S31.10.6 (60) 男	兵庫教育大学 教授	フィンランド	平29.9.4 ～ 9.22	聴覚障害児のインクルーシブな学習環境下における手話の活用と教育支援について調査。
田村 尚之 H1.8.14 (27) 男	機械要素研究会 研究員	イギリス	平29.6.19 ～ 6.26	英国の産業革命の発展の歴史を調査し、日本におけるそれとの共通点・相違点を究明。
山道 昌幸 S54.6.22 (37) 男	特定非営利活動法人 IFF 代表	ベナン共和国	平29.6.9 ～ 2週間	ベナン共和国の各地に残る伝統儀式、昔話等を調査し、日本向けに発信する。

○ 招聘の部

申請者 氏名・所属	被招聘者 氏名・国籍 等	招聘時期	招聘内容
鈴木 貴子 (34) 女 埼玉県立大学保健医療 福祉学部作業療法学科 助教	Vera Kaelin (31) 女・スイス・ZHAW Zurich Univesity 教育機関における作 業療法、小児作業療法学	平 29.10. 1 ～ 10.12	作業療法とりわ け手の外科に関 する学術交流を 促進する。
林 祐太郎 (57) 男 名古屋市立大学・腎・ 泌尿器科病院 教授	Alaa El-Ghoneimi (57) ・男・ フランス・ローベル・ドブレ小 児病院 小児泌尿器科学	平 29.8.3 ～ 8.21	日本小児泌尿器 科学会への参加。 低周波治療につ いて意見交換。
松田 忠大 (45) 男 鹿児島大学大学法文学 部・教授	馬 得懿 (45) 男・中国 華東政法大学 国際法学院 海商法・海洋法	平 29.9.6 ～ 9.23	東アジア海法フ ォーラムに参加。 講演を行う。

4. 第12回国際文化交流シンポジウムの実施

島根イン青山パインコート(東京都港区南青山)において、平成29年2月25日(土)、
公益財団法人国際文化交流事業財団主催による第12回国際文化交流シンポジウムを
開催した。

参加者は、120名であった。

シンポジウムの内容は、次のとおりであった。

第1部 講演

テ ー マ	講 師	
共済主義的な視点を持つこ との大切さ	作田 勉	公益財団法人 国際文化交流事業財団理事長 慶應義塾大学医学部卒・医学博士
他者の痛みを内面化する力 を鍛えること	野中 章弘	ジャーナリスト アジアプレス・インターナショナル代表
一人ひとりの人間性の向上 が不可欠	三角 正明	一般社団法人 人間性復活運動本部理事長 成蹊大学名誉教授・工学博士

第2部 パネルディスカッション

第1部の講演のテーマに関連するディスカッションが行われた。

後 援 渋谷区 独立行政法人国際交流基金 一般社団法人日本外交協会
一般社団法人人間性復活運動本部 共済主義実践運動本部
株式会社 世論時報社

5. 出版物の刊行

(1) 広報誌「国際文化交流広報」の第8号及び第9号を刊行した。